

# Biz/Browser Mobile for Windows

## 1. Biz/Browser Mobile for Windowsについて

このアプリケーションはBiz/Browser Mobileと同等の実行環境をWindows上で再現し、さらにBiz/Designerとの連携によりデバッグ環境を提供するものです。

Biz/Designerのオプション、「Biz/Browserのパス」へこのexeを指定することによりWindows上でBiz/Browser Mobileの開発、およびデバッグ、テストを行うことができます。  
PC版Biz/Browserと同様に、ブレークポイントの設定、ステップ実行、変数の参照、イベントトラッキング、プロファイリングなどの機能が使用できます。

## 2. 動作環境

### OS

Windows2000 SP4、Windows XP SP2(32bit)、Windows Vista(32bit)  
各OSともInternet Explorer5.5(SP2)以上がインストールされていること  
ExternalObject利用時には.NET Framework 2.0以上がインストールされていること

### 推奨スペック

CPU Intel Pentium 400MHz以上、または互換性のあるマイクロプロセッサ  
RAM 128MB以上

## 3. 実行ライセンスに関して

モバイル端末版Biz/Browser Mobileと同様にサーバーアクセスライセンスをインポートすることができます。  
またPC版Biz/Browserと同様にライセンス登録済みのBiz/Designerが存在する場合、デバッグ用フルアクセスライセンスが付加されます。

## 4. モバイル端末版との差異

### a. メニュー

メニューに「端末」という項目が追加されています。このメニューより様々な端末のシミュレートを行うことが出来ます。

#### **縦横切替**

縦横切替機能を持つ端末をシミュレートします。トグル動作で画面サイズを切り替えます

#### **互換モード**

後述

#### **プロファイル一覧**

デフォルトとしてGeneric WindowsMobileおよびGeneric WindowsCEのプロファイルがプリセットされています。  
プロファイルの追加方法に関しては後述します。

### b. フォントによる差異

モバイル端末で使用されるフォントとWindowsで使用されるフォントに差異があるため文字の表示幅がWindows上と実端末で一致しません。  
デザイン、レイアウトはこの差異に注意する必要があります。

### c. ShowMenuメソッドの動作

ShowMenuメソッドの動作がモバイル端末版と異なります。  
メニューバーは非表示になりません。その代わりにプロファイルに従いメニューバーやタスクバーの高さの分画面の縦方向の幅が大きくなり論理的に端末の画面サイズをシミュレートします。

### d. タップ&ホールド

タップ&ホールド操作は実装されていません。右クリックによって直接RClickedイベントを発生することで代用してください。

### e. バージョンシミュレーション

[端末]メニューの互換モードで旧バージョンを選択することによりシミュレーションモードになります。実装オブジェクト、プロパティなどほぼ旧バージョンと同様の動作をシミュレートします。V2シミュレーションモードでは、フォルダやUserAgentもV2を模しますがレジストリへの状態の記憶のみV3モードと共通になります。

#### f. ExternalObjectと.NET Framework

Biz/Browser Mobile for Windowsでも端末版と同様にExternalObject経由の.NETオブジェクト呼び出しに対応しています。

ただし、呼び出し対象は.NET Compact Frameworkではなく、PC版の.NET Frameworkになりますのでアセンブリ、実装クラスや動作に差異がある場合があります。

### 5. 端末プロファイルの追加

settings.v3\profileフォルダにXMLファイルを追加することにより端末プロファイルを追加することが可能です。

XMLファイルは一般的なテキストエディタで作成できますが、Biz/Designer Mobileを使用するとGUIで作成することが可能です。

#### XMLサンプル

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>
<profile xmlns="http://www.axissoft.co.jp/biz/mobile/profile/1.0/" version="1.0.1.0">
  <name>AXISSOFT Mobile Emulator</name>
  <os type="WindowsMobile" version="5.0" />
  <verticalsize width="236" height="296" />
  <horizontalsize width="290" height="194" />
  <commandbar height="26" />
  <direction initial="vertical" changeable="true" />
  <showmenu mode="15" />
</profile>
```

タグ名	属性	説明
<profile>		固定値
	version	端末プロファイルのバージョン
<name>		任意のプロファイル名、この名称がメニューに表示されます
<os>	type	"WindowsMobile"または"WindowsCE"
	version	"4.2", "5.0"・・・
<verticalsize>		縦方向の画面サイズ(Formの最大値)
<horizontalsize>		横方向の画面サイズ(縦横切替サポート時)
<commandbar>	height	WindowsCE: コマンドバーの高さ WindowMobile: タスクバー、およびコマンドバーの高さ
		画面切替設定
<direction>	initial	vertical=初期縦画面、horizontal=初期横画面
	changeable	true、false縦横切替機能の有無
		初期時のShowMenu関数実行値
<showmenu>	mode	初期時のShowMenu関数実行値

#### バージョンシミュレーションと端末プロファイルのバージョン

V3.1.0にてShowMenuの動作が変更されたため、対応した端末プロファイルのバージョンも"1.0.1.0"に変更されました。

互換性維持のため従来のバージョン1.0.0.0のプロファイルも使用できますが、以下のルールで値が変換されます。

プロファイル "1.0.0.0"	ShowMenuの値は+12(root.SIPBar+root.TaskBar)されます。
	WindowsMobileではCommandBarの値は無視され固定値26と見なされます
プロファイル "1.0.1.0"	WindowsMobileでCommandBarの値が有効になります